

令和5年5月2日  
北陸地方整備局

# 道の駅「風の丘<sup>よねやま</sup>米山」再整備の調査を支援します

## ～令和5年度 第1回官民連携基盤整備推進調査費の配分を実施～

国土交通省は、「官民連携基盤整備推進調査費」の令和5年度 第1回配分として、北陸地方整備局管内から下記に示すとおり、1件の調査案件の支援を決定しましたのでお知らせします。（事業概要は別添を参照）

本事業は、民間の設備投資等と一体的に計画される地方公共団体のインフラ整備（道路・河川・都市公園・市街地整備・港湾・空港等）の事業化検討を支援するための制度です。

（配分先：地方公共団体、補助率：1/2）

### 北陸地方整備局管内 実施事業

調査名	実施主体	概要	実施計画額 (千円)	
			事業費	国費
かしわざし 柏崎市における道の駅「風の丘 よねやま 米山」再整備のための基盤整備検討調査	かしわざし 柏崎市	市内でも屈指の集客力を有する「恋人岬」や「日本海フィッシャーマンズケープ」に隣接する道の駅「風の丘米山」においては、隣接する商業施設と連携し、エリア全体の賑わい創出と観光誘客を図る道の駅として再整備を行うため、民間事業者による新たな商業施設整備や集客イベントに合わせて、道の駅再整備に係る概略設計等を行う。	52,900	26,450
計	1件		52,900	26,450

◆国土交通省（本省）プレスリリース資料は以下のURLをご覧ください。

[https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09\\_hh\\_000132.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09_hh_000132.html)

#### 【問合せ先】

北陸地方整備局

企画部広域計画課長

尾崎 誠（内線3211）

TEL：025-370-6687

FAX：025-280-8835

#### 【同時発表記者クラブ】

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、石川県政記者クラブ、その他専門誌

# 柏崎市における道の駅「風の丘米山」再整備のための基盤整備検討調査

## 地域の特徴等

- 道の駅「風の丘米山」は、国道8号に隣接する小高い丘の上に位置する道の駅であり、日本海や霊峰米山など風光明媚なエリアである一方で、駅舎であった宿泊施設、その他観光施設の相次ぐ閉鎖により、平成27年から道の駅としては休止状態となっている。
- 一方、国道8号を挟んで隣接する商業施設「日本海フィッシャーマンズスケープ」は、鮮魚や各種物産の販売、レストランなどが充実しており、また、海岸部は佐渡弥彦米山国定公園の中でも福浦海岸を一望できる「恋人岬」（鷗ヶ鼻）を有し、多くのカップルや家族連れなどが訪れる、市内でも屈指の集客力を有するエリアである。
- 柏崎市では、令和3年度から5年間を計画期間とする柏崎市観光ビジョンのリーディングプロジェクトの1つに、隣接する商業施設との連携により、道の駅「風の丘米山」の魅力を高めエリア全体の賑わいの創出と本市の観光誘客の一翼を担うことを目指し、道の駅「風の丘米山」の再整備を推進していくこととしている。

かしわさき

【調査箇所：新潟県柏崎市】

位置図



### (1) 社会的背景・状況の変化等（きっかけ）

- 平成27年3月：道の駅休止
- 平成31年3月：道の駅再整備基本構想の策定
- 令和2年11月：柏崎市観光ビジョンの策定
- 令和4年6月：株式会社エムアンドケイ・株式会社ニッカイ米山・柏崎市と再整備に向けた基本協定締結

### (2) 民間事業者の活動・新たな投資・予定

- 株式会社エムアンドケイ及び株式会社ニッカイ米山が新たな商業施設（物販・飲食等）の整備（令和9年度～）
- 株式会社エムアンドケイ及び株式会社ニッカイ米山による道の駅との一体的な集客イベントの実施（令和9年度～）

密接な  
関連性

### (3) 基盤整備の必要性（現状の課題等）

- 道の駅としての魅力や集客力の向上
- 夏季中心から通年型観光への転換に向けた拠点が必要
- 周辺道路からの道の駅エリアへの誘導不足

### (4) 【調査内容】

- ①道の駅（休憩施設、駐車場等）再整備に係る基礎調査・需要検討・概略設計

### (5) 民間の活動と一体的に整備する効果

- 道の駅再整備と民間事業者による良質なサービスの提供による道の駅利用者、収益増加
- 飲食や物産販売等による地場産品の販路確保、消費拡大
- 観光情報の発信による観光誘客の促進

道の駅（情報発信施設、休憩施設、駐車場等）の整備

・商業施設の整備  
・各種イベントの実施

道の駅（休憩施設、駐車場、芝生広場等）の整備

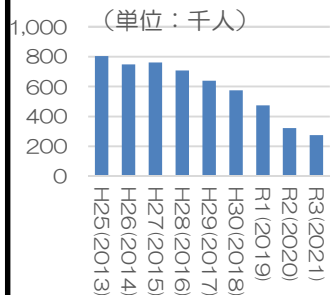
・各種イベントの実施

凡例

社会資本整備

民間での取組

日本海フィッシャーマンズスケープ入込客の推移  
（単位：千人）



# 官民連携基盤整備推進調査費の制度概要

## 事業概要

- 各地域の個性や強みを活かした特色ある成長を図るためには、民間の投資効果が最大限に引き出されるよう、民間の設備投資等と一体的に基盤整備を実施することが重要である。
- 官民が連携して実施する民間投資誘発効果の高い基盤整備や広域的な地域戦略に資する事業について、民間の意思決定のタイミングに合わせ、機を逸することなく基盤整備の構想段階から事業実施段階への円滑かつ速やかな移行を図るため、地方公共団体が行う事業化検討に対して調査費補助を行う。

## 事業内容

【配分先】地方公共団体(都道府県・市町村等)

【補助率】1/2

【募集・配分スケジュール】年3回配分

区分	募集期間	配分時期
第1回	1月24日～2月17日	5月2日
第2回	4月17日～6月9日	8月上旬
第3回	6月中旬～7月上旬	9月上旬

(令和5年度予定)

### 【支援内容】

民間事業活動と一体的に行うことにより、優れた効果の発現や効率性が期待できる国土交通省所管の基盤整備※の事業化に向けた検討経費を支援

<調査内容>

- ① 施設整備の内容に関する調査  
(例) 基礎データ収集、需要予測、概略設計、整備効果検討等
- ② ①で調査した施設の整備・運営手法に関する調査  
(例) PPP/PFI手法の選定、官民の業務分担、VFM算定等

※ 道路、海岸、河川、港湾、都市公園、市街地整備、空港等の公共土木施設

## 事業フロー

